

「当たり前」が 揺らいだときに



植木 献

教養教育センター
准教授/宗教部長補佐

イザヤ書 40章31節

主に望みをおく人は新たな力を得、驚のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ。

私たちは思いの外多くの「当たり前」を前提にして生きています。ほとんどの場合は「当たり前」なので意識すらしないのですが、突如としてそれらが揺らぐことがあります。

ほんの3ヶ月ほど前までは私たちは普通に暮らしていました。けれども今、パニック映画のような世界に身を置いて、不安の内に引き籠もる毎日を送っています。その息苦しさが私たちのささやかな「当たり前」を蝕んでいくと、何をどうしたらよいのか判断が付かなくなることも多いのです。

実は『聖書』は祖国を失い、裏切りにあい、大切な人を失い、多くの挫折や失敗から立ち上がり生きた人たちの物語でもあります。そのためキリスト教は、人が「当たり前」の崩壊に直面したとき、また立ち直っていく生々しい実例に満ちています。

「当たり前」の崩壊は苦しいのですが、飛躍の機会にもなります。その崩壊からしか見えてこない世界や選択があるからです。すべて終わったと思って、実はその先があるのです。つらい「当たり前」の崩壊は、これまで知らなかった希望を発見する瞬間でもあります。

その希望を手にしたとき、私たちは自分でも不思議なくらい力が湧いてきます。「走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ」のです。



左奥から時計まわりに記念館、チャペル、インブリー館（白金）



明治学院大学 チャペルアワー



毎週 月～金(授業期間中)
※2020年度は対面授業スタート後

12:35-12:55

白金・横浜チャペルにて



村松 有紗
国際学科4年



こんにちは！皆さんは学校に行けるようになった時に、キャンパス内で何をしてみたいですか？ぜひその1つに、明学生といえば！のチャペルを加えてみてください！毎日のチャペルアワーには多くの学生が関わっていて、そこには学科学年をこえた出会いがあり、それは大学生活をスペシャルなものにしてくれます！

聖書=道しるべ

聖書は人類に与えられた道しるべのような書物です。あなたと世界の関係、そしてあなたと神様との関係について教え、人生の進むべき方向を指し示します。

チャペルでは、ギデオン聖書という新約聖書をプレゼントしています。授業で必要なときだけでなく、もうひと頑張りする力が欲しい時や、自分を信じられなくなった時など・・・対面授業が始まったら、ぜひ受け取りに来てください。



MCM Meijigakuin Chapel's Members

MCMは「学生とチャペルの架け橋に」をテーマに、チャペル関連のイベント企画・運営を行っています。人数は約30名。7割はクリスチャンではない学生なので、キリスト教の知識がなくても大丈夫。友達を作りたい人、明学らしいことをしたい人、学生時代を充実させたい人はお待ちしています！詳しくはSNSをチェックしてください☆



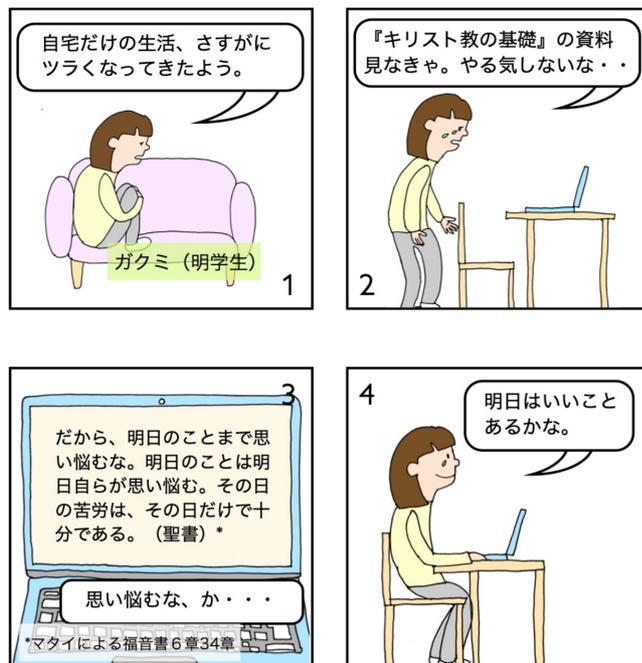
instagram:
mcm_mgu



twitter:
@MCMembers_307

メンバー募集！

思い悩むな



皆さんの健康と生活が守られるようお祈りしています

明治学院大学
宗教部

白金キャンパス (記念館2階)
☎ 03-5421-5218
✉ shukyos@mguad.meijigakuin.ac.jp

横浜キャンパス (チャペル横)
☎ 045-863-2016
✉ shukyoy@mguad.meijigakuin.ac.jp